

ルポ

名港福



・ Contents ・

本部	①
・ 名古屋港筏師一本乗り大会	
・ 永年勤続者表彰式	
支部	③
< 蒲郡支部 >	
・ ボウリング大会	
< 豊橋支部 >	
・ 釣り大会	
・ メロン狩り大会	
臨港病院	④
・ 新型コロナウイルスワクチン 予防接種に関して	
・ 健康教室開催（白内障について）	
名港福会議等	④
鴨浦住宅入居者募集	⑤



令和5年3期

第249号

公益財団法人

名古屋港湾福利厚生協会

Nagoyakouwan fukuri kouseikyokai

〒455-0037 名古屋市港区名港二丁目3番22号

Tel:052-651-8181 Fax:052-651-8185

<https://www.meikoufuku.or.jp/>

本 部

名古屋港筏師一本乗り大会 (名古屋指定無形民俗文化財)

コロナ禍の影響で3年間中止となっていた名古屋港筏師一本乗り大会を、7月17日(月・祝)、「海の日名古屋みなと祭」のイベントとして、ガーデン埠頭小船溜にて開催しました。



筏師の「一本乗り」技術は、筏を取り扱うのに必要な基本的な技術で、その歴史は古く、江戸時代中期頃には、「木曾式運材法」として、ほぼ体系化されていたようです。そして、昭和29年に名古屋市の無形文化財に

指定され、昭和51年には名古屋市無形民俗文化財の再指定を受けました。

名古屋港筏師一本乗り大会は、筏師伝統の技術を披露し保存に繋げる位置付けともしていますが、近年原木の輸入量は激減の一途をたどり、筏の業務も減少し、併せて高齢化に伴い筏師の人数も減る中、今年4年振りの開催は演技種目を縮小して実施しました。



当日は猛暑の中、2間の竿を巧みに操り木材を乗りこなす筏師の妙技に、多くの観客から拍手と歓声があがりました。

HPからの応募者、大学生、留学生等の一般参加種目では、大きな丸太に10人が一同に乗り、海上で回る丸太から次々と落下する様は観客から盛大な笑いを誘いました。



中津川市付知町から参加の「おんぽい節保存会」の木遣り唄と踊り、港区の地元で活躍する「高六太鼓」の和太鼓とお囃子、これらの演舞は会場をより一層賑やかな雰囲気導きました。



筏師を始め大会関係者の皆様、各協力団体の皆様、最後まで声援をいただいた観客の皆様、当日は酷暑日にもかかわらず大会を盛り上げていただきましたことに感謝申し上げます。
大会の後、夜には華やかな大輪が夏の夜空を彩り、沢山の人が賑わいました。



た〜〜まや〜。

永年勤続表彰式

8月10日(木) 名港福会館
大会議室にて、当協会職員の
永年勤続表彰式を執り行いま
した。

今年度は、30年勤続表彰者
が2名、20年勤続表彰者が2
名、10年勤続表彰者が2名と、
勤続年数ごとに2名ずつの表
彰となりました。

表彰式では、系井理事長よ
り表彰状と記念品料が授与さ
れ、田原由実子さんが表彰者
を代表し、謝辞を述べました。



30年勤続表彰者乙守さん



20年勤続表彰者後藤さん



30年勤続表彰者田原さん謝辞



前列左から、乙守さん、系井理事長、田原さん、後藤さん



田原 由実子
(臨港病院事務員)

乙守 さおり
(臨港病院事務員)



後藤 大助

(本部副統括調理主任)

與那原 恵美

(臨港病院看護部主任心得)



神山 文明

(臨港病院医師整形外科部長)

小山 由美
(臨港病院看護補助者)



表彰者の皆さん、おめでとう
ございます。



支部

○蒲郡支部

ボウリング大会

8月23日(水) 令和5年度ボウリング大会を幸田セントラルボウルにて、1人2ゲームの個人戦を投げ競う形式で、50人の参加者にて行いました。

近年コロナウイルス感染拡大の影響を考慮して、中止せざるを得なかったボウリング大会ですが、今年度はコロナウイルスの位置付けが感染防止法改正となり無事に開催することができ

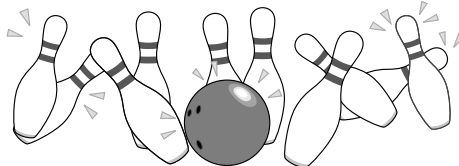


ボウリング大会の様子

令和5年度 蒲郡支部ボウリング大会成績結果

男性の部				女性の部			
順位	氏名	チーム名	スコア	順位	氏名	チーム名	スコア
優勝	知花 祐輝	日本通運	324点	優勝	丸茂 祐子	日本通運	267点
準優勝	西村 将幸	愛知海運	282点	準優勝	竹内 順子	愛知海運	244点
3位	森川 史裕	愛知海運	282点	3位	清野 佐知子	蒲郡運送	241点

ました。就業後にもかかわらず、会場では熱い戦いが行われ、あちこちで豪快にピンが倒れる音とともに歓声が上がりました。仕事とはまた違う真剣な顔を見せ合い、親睦を深めることができました。



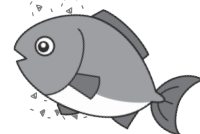
釣り大会の様子

○豊橋支部

釣り大会

7月2日(日) 第60回釣り大会を赤羽根大山沖周辺にて開催しました。当日は予定通り5時30分赤羽根漁港に35名が集合し、2隻に分かれて乗船、6時に出港しました。

天候や時化の心配がありましたが、最初のポイントで幸先よくイサキを釣り上げたのを皮切りに、多くの参加者がサバやカツオ、カサゴやタイといった様々な魚を次々と釣り上げていました。今回女性の方も1名参加していただき、初五目釣りながら大小多くの魚を釣って楽しんでおられました。時間が過ぎるのを忘れてしまう程に釣り大



会の時間は終了し、予定通り正午過ぎに納竿、全員無事帰港しました。

参加者35名と各船満船でしたが、釣り糸が絡まる等のトラブルも少なかったように見受けられました。常連の方が、釣りに慣れていない方への手助けをするなど、参加者の方々には、ご協力いただき、感謝申し上げます。

メロン狩り大会

7月30日(日) 第28回メロン狩り大会を田原市渥美観光丸武園にて開催しました。4年ぶりに通常開催となり、現地での飲食を楽しむことができました。

コロナ禍前に比べ、若干参加者が減少しましたが、269名の参加者が集まり、改めてメロンの人気を感じる大会となりました。



メロン狩り大会の様子

臨港病院



- 当院では、令和5年9月25日（月）から新型コロナウイルススワクチン「令和5年秋開始接種（追加接種）」を
- ①日本国内で初回接種（1回目・2回目）が完了している方、又はそれに相当する接種が完了している方。
 - ②前回の接種から一定期間が経過している方。
 - ③中学生以上の方。
- 以上3点すべてを満たした、かかりつけ患者さまを対象に開始しております。
- 当院でも、引き続き徹底した感染防止対策に努めて参ります。



○令和5年9月12日（火）、当院眼科、平野ゆかり医師を講師に「白内障について」と題し、健康教室を開催しました。新型コロナウイルス流行のため令和2年1月を最後に中断しており、約3年半ぶりの開催となりました。

講義の内容として、

- ・白内障は、糖尿病などの成人病以外にも紫外線や外傷（目をこするのも良くない）、煙草などが要因となること。
 - ・白内障は、手術以外の根治治療はないこと。
 - ・サプリメントの有用性はまだ動物実験の域を出ないが、多少値が張っても、「アスタキサンチン」、「グルクミン」、「レスペクトロール」などの成分が総合的にたっぷり含まれているものを選ぶこと。
- などの解説がありました。

参加された地域住民の方々からの質問・疑問に対し、先生が回答する形で進められ、終始活発なやり取りのなか終えることが出来ました。

名港福会議等

会議



- 7月25日 文化事業運営委員会
 - 8月28日 文化事業運営委員会
 - 9月12日 名古屋港筏師一本乗り大会
反省会
 - 9月14日 体育大会運営委員会
 - 9月19日 正副理事長会議
- ルポ名港福はダウンロードして、お読みいただけます。
- <https://www.meikoufuku.or.jp/>

「表紙写真」

今回の表紙写真は、名古屋港筏師一本乗り大会の演技種目「角相乗り」の様子です。



鴨浦住宅 入居者募集

家賃：46,000円（月額）
 共益費：3,300円（月額）
 駐車場：5,830円（月額）
 保証金：92,000円
 築年：平成7年竣工、令和2年改修
 建物階：6階建-エレベーター設置
 部屋数：LDK15帖、洋室6・5.5帖、和室6帖
 最寄駅：あおなみ線「野跡駅」徒歩5分、「名古屋駅」まで20分
 入居条件：名古屋港湾福利厚生協会の関係事業所にお勤めの世帯者の方
 申込方法：所属の会社を通してお申込みください
 所在地：名古屋市港区野跡二丁目1番5号




公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会
 TEL. 052-651-8181

